- 3 図のような 1 辺の長さが 1 の正方形 ABCD がある.この正方形の辺上の点 Q を,コインを投げて表が出れば反時計まわりに 1 ,裏が出れば時計まわりに 1 動かす試行を考える.点 Q が頂点 A から出発してこの試行が繰り返し行われるものとする.このとき,次の問いに答えよ.
- (1) 表の出る確率が $\frac{1}{2}$ のコインを投げて,上記の試行を 2 回繰り返すとき,各頂点 A, B,C,D に点 Q がある確率をそれぞれ求めよ.同様に上記の試行を 3 回および 4 回繰り返すとき,各頂点 A,B,C,D に点 Q がある確率をそれぞれ求めよ.
- (2) 表の出る確率 p が $\frac{1}{2}$ より大きいコインを投げて,上記の試行を 2 回繰り返すとき,頂点 A , B , C , D のうち点 Q が頂点 C にある確率が最大となることを示せ.同様に 3 回繰り返すとき,点 Q が頂点 D にある確率が最大となることを示せ.